佐渡市立河原田小学校　　令和５年度　第４号

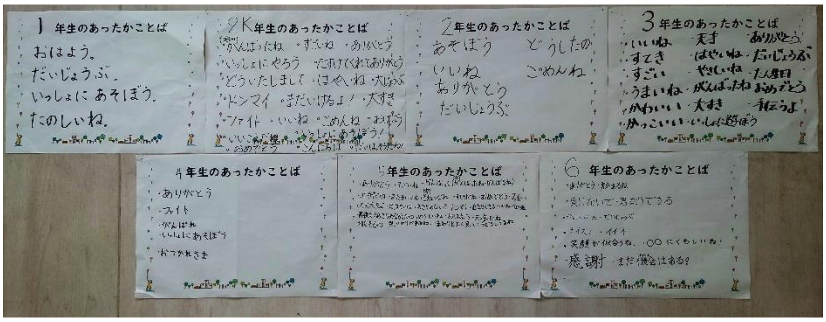
河小だより

校区内
全戸回覧

６月 30 日発行

あったか言葉

校長　　野上　孝



　写真は、各学級で話し合い、確認し合った「あったかことば」です。今、１階職員室前廊下に貼ってあります。各学級で子どもたちは、これまでの生活の中からうれしかった場面を思い出し、きっとその時の気持ちを語りながら話し合ったことと思います。

　ことわざに、

　　言葉は身の文（ことばは　みの　あや）　というのがあります。

　意味は、「言葉は、その人の人柄や品位をあらわす」ということです。

　人がしゃべったり、文章を書いたりする言葉は、その人の性格を映し出し、その人が持っている心の中の様子や性質が、どのようなものであるかを表に現してしまうということのようです。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

　言葉がきれいな人は、心もきれいな人かもしれません。河原田小の子どもたち 152 人があったか言葉であふれ、行動となり、習慣となるとよいです。相手のことを考え、気遣い、自他を尊重した言葉と行動の世界の中では、きっといじめはないのかもしれません。まずは、私たち大人が手本を示さなければいけません。子どもとのコミュニケーションのあり方を大切にしていきましょう。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

　地域の方から、あたたかい心のプレゼント（電話や手紙）を戴いています。

①1 年生の挨拶がとってもいいです。下校時に元気よく挨拶してくれてとっても気持ちがよかったです。

②この前の朝、ゴミ捨てに行ったら、その子は「おはようございます」と元気よく挨拶をして、私がごみを捨てるのを扉を開けて待っていてくれました。

　河原田小には、本当に素晴らしい子が大勢います。いただいたうれしいお話は、全校朝会で子どもたちに返しています。